

《道へき・複連ホームページの内容》

- ・へき地教師の歌「太陽となろう」
- ・全道へき地複式教育研究大会関係
- ・全道へき地複式教育研究大会プレ大会関係
- ・「道へき・複連情報」

(2)「全国へき地教育新聞」関係

①「全国へき地教育新聞」拡大の取組

総会等において以下の意義や理由、利点を踏まえ購読拡大の取組をお願いしてきました。

- ・「全国へき地教育新聞」は、全国のへき地教育研究連盟が編集し、教育新聞社が発行するもので、全へき連とへき地・複式校を結ぶ唯一の機関紙である。内容は、各種教育情報や教育実践を発表するなど、私たちがつくる私たちの新聞である。
- ・「全国へき地教育新聞」は、読者の購読料によって刊行されており、数が減少すると発行が困難になる。
- ・各地区へき・複連の財政に多少の貢献がある。各地区へき・複連で納入する場合、一部につき150円の還元がある。

〈取組の手立てとして〉

○各地区へき・複連で地教委等、関係機関に購読料の予算化を働きかける。

○各地区へき・複連の会議、会合などで購読を呼びかける。

○各地区へき・複連に「全国へき地教育新聞」担当者又は係を置くようにする。

以上のように、各地区へき・複連のご協力をいただき、購読拡大の取組をしていますが、思わしい拡大につながっていないのが現状です。今後ますます統廃合や町村合併等により購読数が減少することが予想されますが、「全国へき地教育新聞」の「へき地・複式・小規模校交流の場、情報交換の場」としての意義を理解していただき、購読の働きかけを強く呼びかける必要があります。

②「全国へき地教育新聞」原稿執筆の取組

原稿種別、送付月を地区毎に割り振り執筆をお願いしました。各地区・複連のご協力と執筆者各

位に心よりお礼と感謝を申し上げます。

新聞掲載については、順次掲載されており、情報、実践の交流がなされました。

③「全国へき地教育新聞」の執筆原稿送付について

平成17年度原稿執筆送付については、下記の通りお願いしました。

全国へき地教育新聞編集局の依頼で、「全国へき地教育連盟」行きの封筒に「原稿とフロッピー」を入れることになっているので、次年度もそのようお願いします。

④「全国へき地教育新聞」の《原稿種別》

1. 論評（市町村教育長、各局指導主事）
2. 山紫水明（校長）
3. 随想（教頭、教務主任、学級担任など）
4. 心温まる話（どなたでも）
5. 私の推薦する一冊の本（校長、教頭他）
6. やすらぎ保健室（養護教諭）
7. さわやか事務室から（事務職員）
8. わが町・わが学校（父母）
9. 研究実践校紹介（実践校）

「全国へき地教育新聞」原稿執筆者地区別一覧（平成17年度原稿本数38本）

原稿種別番号	8月	9月	10月	11月
1	◇	上川	◇	胆振
2	石狩	胆振	留萌	空知
3	網走	根室	宗谷	渡島
4	檜山	空知	渡島	日高
5	上川	宗谷	日高	檜山
6	後志	網走	十勝	留萌
7	日高	留萌	釧路	上川
8	十勝	檜山	根室	石狩
9	渡島 宗谷	釧路 後志	空知 根室	十勝 網走

大会部報告

副委員長 金澤雅志



1. 大会名

- ◆第54回全道へき地複式教育研究大会後志大会
- ◆第55回全道へき地複式教育研究大会根室プレ大会
- ◆第54回全国へき地教育研究大会徳島大会

2. 後志大会の概要

(1)研究主題

『自ら創造的に学び 豊かな心で
たくましく郷土を拓く子供の育成』

(2)大会スローガン

『潮風渡るえぞ富士の大地に生きる子らに
豊かな心と明日拓く力を！』

(3)開催期日

平成17年9月21日(水)
平成17年9月22日(木)

(4)大会内容

□21日(水) 全体会 倶知安町文化福祉センター
・開会式 基調報告
・記念講演
講師 高木 晴光 氏
『小さな地域の小さな学校は
社会の大きな力』

- ・感謝状贈呈
- ・次期開催地挨拶
(根室大会実行事務局長)
- ・閉会式

□22日(木) 分科会 管内9会場

(5)分科会会場校

- ・第1分科会 ニセコ町立近藤小学校
- ・第2分科会 喜茂別町立鈴川小学校
- ・第3分科会 余市町立栄小学校
- ・第4分科会 神恵内村立神恵内小学校
- ・第5分科会 積丹町立余別小学校
- ・第6分科会 仁木町立銀山小学校
- ・第7分科会 赤井川村立都小学校
- ・第8分科会 留寿都村立三ノ原小学校
- ・第9分科会 蘭越町立昆布小学校

(6)大会参加者数

- ①分科会参加者数 900名
- ②全体会参加者数 250名

3. 第55回全道へき地複式教育研究大会

【根室プレ大会の概要】

(1)研究主題

『自ら創造的に学び 豊かな心で
たくましく郷土を拓く子供の育成』
～へき地・小規模・複式学級を有する学校の
特性を生かし、児童生徒一人一人に「新たな
時代を生き抜くための力」を育む学校・学級
経営と学習指導の充実を目指して～

(2)大会スローガン

『豊饒の海と緑の大地に生き 根室の未来を
拓く子らに 豊かな心と確かな学力を』

(3)開催期日

平成17年9月30日(金)～11月25日(金)

(4)分科会会場校

- ・第1分科会 根室市立昆布盛小学校
- ・第2分科会 別海町立美原小学校
- ・第3分科会 別海町立光進小中学校
- ・第4分科会 中標津町立俵橋小学校
- ・第5分科会 中標津町立武佐小中学校
- ・第6分科会 中標津町立養老牛小学校
- ・第7分科会 標津町立薫別小中学校
- ・第8分科会 羅臼町立知円別小中学校

4. 第54回全国へき地教育研究大会

【徳島大会の概要】

(1)全国研究主題

『ふるさとに誇りを持ち 新しい時代を拓く
心豊かな子どもの育成』

(2)大会スローガン

『阿波っ子の 学びがつなぐ 夢のかけ橋』

(3)開催期日

- ・平成17年10月13日(木)
- ・平成17年10月14日(金)

(4)大会内容

- ・第1日目…全体会・分散会
- ・第2日目…公開授業・分科会
(徳島市内12会場)

(5)分散会提言者

- 提言 課題1
釧路地区 弟子屈町立和琴小学校